

## 第3学年B組 美術科学習指導案

指導者 神谷 宜欣

1 日時 平成25年10月10日(木) 2校時 美術室

2 題材 アクリルアートをしよう

3 指導計画 (7時間完了)

- (1) 共同制作のアイデアスケッチ … 1時間
- (2) 自分のパーツのアイデアスケッチ … 1時間
- (3) アクリルアート … 5時間(本時)

4 本時

- (1) 目標 アクリルの曲げ方を知り、楽しく制作することができる。
- (2) 準備 教師…アクリル板、電熱器(班に1つ) アクリルボンド(班に1つ)
- (3) 展開 学習課題「アクリル板の曲げ方を覚え、自分の思い通りの形を作ることができる」

時間	生徒の学習活動と内容	教師の支援・留意点と評価
	1 アイデアスケッチをもとにアクリルを曲げて制作することを知る。  2 アクリルカッターの使い方を知る。  3 電熱器を使ったアクリルの曲げ方を知る。  4 アクリルボンドの使い方を知る。  <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center;">電熱器を使ってアクリルアートをする。</div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・白い部分にはアクリルをつけないことを注意する。</li> <li>・カッターマットと定規を使用し、まっすぐ切れるように支援する。</li> <li>・熱でやわらかくした部分を触らないように支援する。</li> <li>・アクリルを作品の上に置いた状態でボンドをつけるように支援する。</li> </ul>
	5 アイデアスケッチをもとに制作する。 ・切るときにかけてしまった。  ・曲げた形がアイデアと違ってしまった。 ・アクリルボンド	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アイデアスケッチのように、細かくできない部分をサンプルにして制作するように支援する。</li> </ul> <p>【評】 楽しく制作することができたか。 (関心・意欲・態度)</p> <p>【評】 アクリルを上手に切る。曲げる。接着することができたか。(創造的な技能)</p>
	6 次の時間への目標を確認し、片付けをする。	<p>【評】 アイデアスケッチのようにアクリルを使って形を表現することができたか。(表現)</p>
視点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今回用いた題材は生徒の意欲を向上させる上で有効であったか。</li> <li>・安全に道具を使うことができているか。</li> </ul>	

## 3年間の自分を表現しよう

### アクリルを切る

2cm幅 3本×4色

①定規はぎゅっと カッターはそっと

②はしまで強く15回

③溝を下 指を広げてハキッ

### アクリルを曲げる

①曲げる所をテープで止めて1分

②やわらかくなったら曲げて15秒

### アクリルを接着する

①スポイトで接着剤をすう

②部品をのせて手で止める

③接着剤を流し込む